

# 今週のモーニングセミナー報告

令和5年11月22日(水)の講話 <第967回>

テーマ：朝礼の必要性

講師：(一社)倫理研究所 法人局 法人レクチャー 猪野晃三朗 様

(松浦 清貴 会長) 昨夜の経営者の集いで講話者は、高校時代に8回も停学になったとか、建築関係の仕事、田舎でのみ仕事をする。都会では大手がいるので勝てない。MS委員長をされて、会の活性化にも取り組む。懇親会の席上、会長の元気がないのが停滞している原因。ズバリ言われました～、また前の席でいつも座っている中川さんの席は新しい人が座る方がいいという、前の席は児島さんが今週から座っています。 スローガン～『明るく正しく自己革新今日も元気でスマイル東かがわ市』～斉唱。

(猪野 晃三朗 様) 昨夜の<経営者の集い>に引き続いての講話。法人レクチャーとして一年目。テーマ「朝礼の必要性について」高知には法人会は4単会あります。高知東倫理法人会所属、170社です。家族は長女：大学一年。次女：高校一年。趣味はゴルフ、サーフィン、ギター(バンド)筋トレ、法人会員の中でも朝礼が苦手な方が多い。父親は、最初はおでん屋～社員数60人のレストラン経営をしていた。仕事は母任せで、毎日ゴルフばかりしていた。76歳で亡くなった父親は、じっとしておられない性格。冬になると、11月ごろから犬を20匹連れて、広島へ、イノシシが捕れたら送ってくる。家では、イノシシ、子熊、鹿、も飼っていた。高校卒業後に社会人～京都へ、住み込み、一年で150万円貯めて20歳で高知へ帰省。車屋さんが仁淀川出身だった縁で、まったくの初心者として車屋勤務。そこが倒産して借金をかぶる。それからめっちゃくちゃ働く～：トレーラーの運転手、住宅の営業、しかしそこも倒産。28歳の時に独立。2014年、(株)猪野晃三朗塗装店を開業。倫理法人会に出会う。性格的には超ワマン、勢いだけで社長になった。パニック障害(過呼吸)短気な性格、我慢ができない。塗装店から不動産のフランチャイズ(ハウズドゥー)自身の成長の為に倫理法人会に入会。倫理経営講演会で衝撃の言葉『現状維持では衰退するのみ』朝礼コンテストに出てみませんか～。社員さんに命令ではなくお願いしてみた。活力朝礼を導入。偉そうに言っても自分なりにフラットな関係になって話ができるようになる。順調にいかないのが人生、倫理もダラダラ朝礼の見直し、ミーティングの大事さ役割分担、喋るより聴くことに徹する。挨拶バラバラでは、売り上げが上がるわけがない。リーダーの合す気がなかった。「ハウズドゥー」は3年前にスタッフ4名まで激減。結束力・共感力⇒今はバーベキュー(社員さん達と)離職率が下がった。売り上げはみんなで作る。社員の話に耳を傾ける、人への感謝ができるようになった。他人に興味を持つようになった。

担当者：赤山 芳隆

建築材料の高騰によって借り入れがあることを妻に相談する。妻は買ったばかりのギターを売りなさい、オーディオ売りなさいと言われたこと。妻からは24時間戦っていなさいと言われたこと、赤山さんと妻とのやり取り、妻に相談しながら多くのことに取り組む、解決していく赤山さん素敵だと思いました。

猪野法人レクチャーの講話

1971年高知県仁淀町の三男として生まれる。高校時代は停学8回バイク、テストでのカンニング、パトカーを燃やしたりもあったみたいです。父はスタッフ60名いるレストラン経営をしていた。レクチャーは塗装店の会社を立ち上げる。街中での仕事は大きな会社が抑えてしまうから、あえて田舎でしか仕事をしないという考えで仕事をした。立派な戦略だと思いました。私も東かがわ市で保険代理店を経営しているので田舎での会社経営に参考になりました。会社立ち上げから協力してくれていた信頼していたスタッフに1500万横領されたこと、そこからの復活。モーニングセミナーでは開始前の2分の静寂の大切さについても話されました。昨日の懇親会では、中川相談役に一番前に座るのをやめた方がいいこと、今朝から児島さんが座ることになりました。また会長のやる気が全く感じ取れないことなどご指摘を受けました。痛いところついてくるなあと思いました。東かがわ市倫理法人会も進化して、私ももう一度熱量をもって会長職をやっていきたい、モーニングセミナー参加率を香川県第1位取りたいと思いました。活気ある元気なモーニングセミナー作りたと思います。ご指摘、本当にありがたかったです。昨日、今日と講話ありがとうございました。

会長：松浦 清貴

出席社数 13社 13名

次回のご案内

(モーニングセミナー)

日時：11月29日(水) 6:00～7:00 会場：南新町自治会館2階

テーマ：目指すは自己肯定感を高めること

講話者：(有)オートボデー三谷 相談役 三谷精子

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス [rinri-hk@ma.pikara.ne.jp](mailto:rinri-hk@ma.pikara.ne.jp)